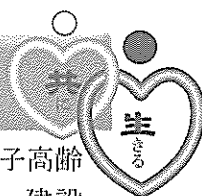


## 住み続けられるまちづくりを「地域の守り手」である建設業



わたしたちの国土は、地震・火山活動が活発な環太平洋帯に位置しており、また、台風・前線活動等の気象条件、急峻な地形や急勾配の河川等の地勢条件により、暴風雨、洪水、土砂崩れ等が発生しやすく、甚大な被害をもたらす自然災害が頻発しています。

市民一人ひとりが、高まる自然災害のリスクに向き合い、「備え」を確かなものとし、日頃から防災・減災に取り組むことが重要になってきています。

特に、平成30年の西日本豪雨災害では、本市内各地でも道路の寸断や、河川の氾濫、水道の断水など過去最大の被害となりました。

そんな中、本市の建設業界は、昼夜を問わず不通になった道路の啓開や、損傷した施設の応急復旧などを通じ、地域防災力として非常に大きな役割を果たされました。



しかし、全国的に公共事業の減少や、少子高齢化、人口減少などの社会的背景によって、建設業者の数はピーク時から20%以上減少しており、家業として建設業を営む会社は、深刻な事業承継の問題に直面しています。中には、休廃業や解散を選択する会社もあります。担い手の安定的な確保が難しくなる中で、「地域の守り手」である中小建設企業の経営は厳しい状況となっています。



それでも建設業者は、地域の人々の暮らしを支えているという誇りをもって仕事をされています。

令和3年の大雨による災害も含め、今後も復旧作業は続きます。市民と地域をよく知る建設業界、行政が連携を図り、共に地域の復興の力として、すべての人が安心安全に住み続けられるまちづくりの取組を進めていきます。

お問い合わせ 建設課 ☎22-7746

### 令和4年度竹原市消費者講演会

消費生活に関する講演会を開催します。講演終了後は消費生活ミニ講座について開催しますので、多数ご参加ください。

日時 10月24日(月) 13時30分～15時25分

場所 市民館2階第2・3会議室

テーマ

『私たちの暮らしとSDGs』～エシカルな暮らしに向けて～

講師 広島県環境学習講師 青山 範子 氏

入場料 無料

その他 マスクを着用してください。

問い合わせ

産業振興課商工観光振興係 ☎22-7745

### 骨髄バンクについて考えましょう

骨髄移植は白血病などの血液疾患に対する有効な治療方法です。骨髄バンクは、骨髄移植が必要な患者とそれを提供するドナーをつなぐ公的事業です。適合するドナーが見つかる確率は兄弟姉妹間でも4分の1、血のつながっていない他人になると数百から数万分の1です。

移植を希望するすべての患者さんがチャンスを得るためには、一人でも多くの方のドナー登録への協力が必要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

市民課生活環境係 ☎22-2279 日本骨髄バンク ☎03-5280-1789

